

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第39週（2026年9月21日～2026年9月27日）

令和8年9月30日

★インフルエンザワクチンおよび新型コロナウイルスワクチンの定期予防接種について

各市町村では、65歳以上の方と、60～64歳で一定の基礎疾患がある方を対象に、インフルエンザワクチン(季節性)と新型コロナウイルスワクチンの定期予防接種を実施しています。発症予防、発症後の重症化予防を目的とした予防接種になります。詳しいスケジュールや費用負担等については、お住まいの市町村にお問い合わせください

★ヘルパンギーナの警報発令中！

ヘルパンギーナは、ウイルスが原因の夏風邪の代表疾患です。高熱、咽頭痛、口の中に水疱ができて食欲不振になることもあります。

- ・原因となるウイルスの中にはアルコール消毒が効きにくいものがあるため、特にトイレ後やおむつ交換をした後には、手を石けんと流水でよく洗いましょう
- ・タオルの共用は避けましょう

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

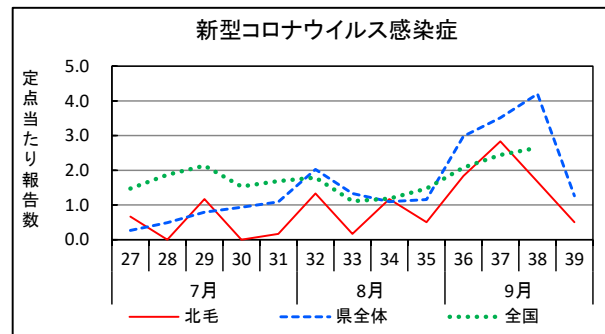
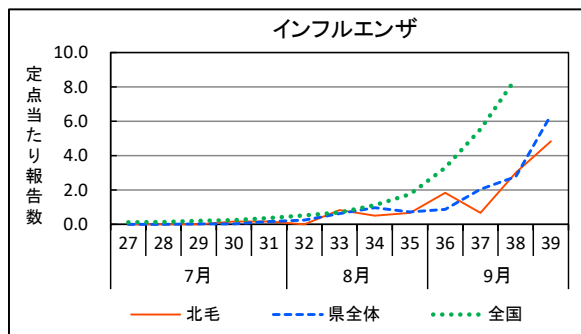
報告はありませんでした。

※診断日を基準に集計しています。

9/30
くみの日



※第39週の値は、シルバーウィークのため参考値です。



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	28.67	59.91	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	4.83	5.47	流行性角結膜炎	-	0.10
新型コロナウイルス感染症	0.50	1.27	基幹定点把握疾患		
R Sウイルス感染症	1.33	1.36	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	0.67	0.36		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	0.60	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	0.67	3.52	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.24	マイコプラズマ肺炎	-	1.89
手足口病	0.67	0.64	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	-	-	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.11
突発性発しん	-	0.12	インフルエンザ（入院患者）	-	2.11
ヘルパンギーナ	1.33	2.64	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	0.56
流行性耳下腺炎	-	-			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166